

◎ラキソペロン液・錠 [内]

【重要度】 【一般製剤名】 ピコスルフェートナトリウム水和物 sodium picosulfate hydrate 【分類】 緩下剤

【単位】 ◎10mL/本 [7.5mL/mL], ◎2.5mg/錠

【常用量】 ■1回10～15滴■1回2～3錠 [錠剤2.5mg=5滴相当]

【用法】 1日1回 [主に寝る前]

【透析患者への投与方法】 大部分は糞便中に排泄されるため減量の必要はない (5) ただし透析患者では腸管内圧上昇による虚血性大腸炎が起こりやすいので、直腸内に硬便のある場合には取り除いてから投与する (5) 【その他の報告】 炭酸カルシウムやカリメートが原因の硬結便には本剤よりもソルビトールなどの糖類下剤が適切である (5)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 減量の必要なし (5)

【特徴】 大腸選択性を高めたプロドラッグの緩下剤で、胃・小腸には作用せず、大腸細菌叢由来の酵素で加水分解され活性型になり、大腸蠕動運動亢進作用と大腸の水分吸収抑制作用の2つの緩下作用を示す。習慣性を生じにくい。

【主な副作用・毒性】 腹痛、下痢、悪心・嘔吐、蕁麻疹、発疹など

【吸収】 未変化体は吸収されない (1)

【tmax】 8hr (ラット) (1)

【代謝】 大腸で加水分解を受け、活性体のジフェノール体に変換される (1) 一部は吸収されて肝臓でグルクロン酸抱合を受ける (1)

【排泄】 大部分は糞便中に排泄される (1)

【MW】 499.42

【透析性】 データなし (1)

【pKa】 5.5 (1)

【備考】 ラキソペロン液1mLは15滴で、ラキソペロン錠2.5mgの3錠分に相当する。

【更新日】 20151205

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。